



クラブ

会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 5775

会長	三井	健
幹事	山口	篤之
会報委員	新田	光一
	安藤	幸雄
	安嶺	定助
		光吉

No., 980

1978.10.31 (火) (晴)

No., 17

ウィンター紹介

菅原 鉄三郎君	雑貨小売	佐藤 五右衛門	請負	温海R.C
齋藤 健治君	農業	笹本 森雄君	ホテル	鶴岡西R.C
阿宗 健一郎君	管工事	半田 勇三郎君	生命保険	

会長・幹事報告

三井 健君

1. 金峰少年の家宿泊訓練の子算約 ¥100,000位はスマイル会計より支出致します。
2. 新入会員藤川享胤君の委員会所属をS.A.Aとします。
3. 前の交換学生ダイアン嬢より次のような文通がありました。
親愛なる会長並びに会員の皆様、私は皆様とその御家族がお元気である事と、今年が豊作である事をとても望んで居ります。
私が交換学生として貴方のお国を発ってから一年以上経ちました。在日中の思い出がまだ、昨日の事のように思われます。私は沢山の人々に鶴岡での体験や、皆様に学んだ事を話して居ります。私の両親や友達に日本舞踊を踊って見

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

せました。皆さんは私が扇を落さずに踊れたなんて信じられますか。私は今ビッツバーグの大学で学んで居ります。私の学課は物理と工学です。此処では日本語も教えて居ります。それで私は、もっと日本語が上手になるように希んで居ります。私の家族は元気で居ります。そして私が日本でとても親切にして頂いた事を感謝して居ります。

石黒先生、三井先生、栗本さん、高橋先生がこの席に御出でしたら私から宜敷くと御挨拶申し上げます。私は時間があまりありませんので、皆さんに個人的にお便り出来ないのがとても残念で申し訳ありません。どうぞ御諒承下さい。私に変わって新しい交換学生に「ガンパッテ」とお伝え下さい。そして彼女がとても有意義な時間を送って居る事を望んで居ます。私達が忘れてしまう前に、いつか又そちらに戻って御目に掛りたいと願っています。御親切本当に有難う御座居ました。阿部小父さんに宜敷く。

1. 例会場変更のお知らせ

山口 篤之助君

八幡 R.C

来る11月4日(土)の当クラブ例会は「いも煮会」の為、下記の通り変更
とき 11月4日(土) PM5:00点鐘 ところ 大沢克雪管理センター
登録料 ¥1,500

2. 会報到着

(1) 酒田 R.C (2) 石巻 R.C

3. 年次大会仮登録のご案内

(1) R.I 第265地区

とき 昭和54年4月7日(土)~8日(日) ところ 奈良市中央体育館
登録料 ¥10,000 仮登録メ切 11月20日

(2) R.I 第273地区 ホスト 熊本南 R.C

とき 昭和54年3月17日(土)~18日(日) ところ 熊本市市民会館
登録料 ¥7,000 仮登録メ切 11月30日

4. 第3回クラブ協議会への出席奨励

第3回クラブ協議会を下記の通り開催しますので、これは一つの勉強会です
から義務出席の各委員長及びその代人の外会員多数ご出席下さい。

とき 11月14日(火) PM3:00~5:00 クラブ協議会
PM5:00~ 懇親会

ところ 山王プラザ かいひ 2,500円

参加申込 成るべく早く事務局までお電話下さい。

◆ 会員スピーチ

ロータリー雑談

早坂 源四郎君

今日は“ロータリー雑談”となっていますが、漫談の取りとめないお話になると思いますので、お許し願いたいと存じます。

今年の夏から秋口にかけて、病後の運動のため、早朝、鶴岡公園を散歩して歩きましたが、三日坊主で今は止めて居ります。そこで公園で発見した事は、三井会長が丹精こめられた植樹が美事に実って居った事と、色々な立派な記念碑があった事です。高山樗牛の記念碑は勿論ですが、私にとって、目新しいのが2つありました。その1つは林文庫記念碑であり、荘内神社の裏側の林の中に在ります。亡くなられた林信雄医学博士が鶴岡図書館に書物を寄贈され、林文庫を創設されたのを記念して、博士の後輩に当られる千葉医大の名誉教授佐藤伊吉医学博士が建てられたもので、石碑の裏側に、“放射線障害による天職のために、左腕と右手指の大部分を失った苦悩に直面しながら、常に微笑をたたえ郷里を熱愛してやまなかつた林信雄博士を深く敬慕し、その霊の安らかな

らんことを祈念す”と記されて居りました。亦“この石碑は小学校同級の友、石工師の佐藤久次郎君の丹精に成る、有難きかな”と刻まれて居りました。今回文化勲章を受賞されました癌研の杉村博士の他にも素晴らしい方々が、鶴岡より出て居られる事を知り、そして亦、何かほのぼのとした暖いものを感じた次第です。職業奉仕の実例をご紹介します次第です。

2つ目の記念碑は土屋竹雨さんの望郷と云う詩が刻まれている石碑です。ご覧になった方が多いと存じますが――

故国の山水 清暉多し
帰らんといい 帰らんといい
なおいまだ帰らず
一夜夢に 皓鶴の背に乗じて
遠く明月峯頭 向って飛ぶ

真に望郷の念、禁じ難き詩です。

さて次はサンフランシスコのお話ですが、今度入会されました般若寺の藤川君は4年間も、全地で伝道して居られましたので、何れイニシアル・スピーチで同君より拝聴したいと存じますが、私も1973年の5年前に2日間、昨年は10日近く滞在しまして、サンフランシスコの風物に非常に強く魅せられましたが、一番心引かれたのは、気温が一年中約20°位で、真冬も真夏もない事です。もっとも私が滞在していましたのは、2回共5、6月の一番好い気候でしたので――。

ところで、今年の秋のお彼岸の中日に、家内に引っ張られて般若寺に詣でましたところ、丁度藤川さんの法話がありまして、その雄弁に魅せられたのですが――その法話の冒頭で、同君がサンフランシスコの話をされまして、滞在1年間位は素晴らしい気候と思ったが、やがて3、4年たつと、四季のない気候は、我々に夢も感動も与えないことで、道元禅師の“春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪冴えて涼しかりけり”の和歌を紹介されまして、日本の自然美を称えられた川端康成氏のストックホルムでのノーベル賞受賞式のスピーチを引用されまして、私共に深い感動を与えられたのであります。何れその内、改めてゆっくり同君のスピーチを拝聴したいと願って居ります。

さて次は今回の天童の地区大会の折のお話ですが、R. I 会長代理の平島さんのスピーチは仲々格調高い立派なお話でしたが、私の印象に残ったのが、2点ばかりありますのでご紹介したいと存じます。

その1は、ポールハリスが初めてロータリーをシカゴで創設したのは、彼が見知らぬ大都会に出て来て、都会生活での孤独感より生れたと云われているが、その他にも、その当時の経済社会が非常に腐敗して居って、それに対する正義感より Rotary の創設を思い立ったのではなかろうかと述べられまして、その理由として、最近日本でベストセラーになっているジョン・ガブルレイスの“不確実性の時代”原語で“The Age of Uncertainty”の中に記載されていますのですが、1800年の終りから1900年の初めにかけて、アメリカから500人の金持ちの娘さんが、金持ちの家の家名を挙げるために、欧州に輸出され、欧州の由緒ある名家と縁組し、その持参金がなんと2億2,000万弗という巨額の金に達したのであり、しかもその実業家達の財を成したのが、多くは不法の手段であったと云う事が実例をあげて記述してあった事を引用し、若い正義感に燃る青年弁護士の胸を強く打って立ち上ったのであると解したいと、平島さんは述べて居られました。

2つ目はRenouf R. I 会長のターゲット手をさし伸べようと云う事は、手をさし伸べて、何かをつかんでほしいと云う事が大切で、ただ手をさし伸べただけでは駄目だと云う事でした。Renouf 会長の真意もそうだと思うと云われましたが、真に味合う可き言かと思ます。

次は地区大会の折のシンポジウムの事ですが、先般三井会長から私が1業1会員制に反対意見を述べたというご紹介がありました、少し補正させて頂きたいと思ます。現在、一つの業種から一人の会員を選ぶという1業1会員制のロータリーの原則が見直され、色々と議論がやかましくなってきました。

私が申し述べたい事は、このロータリーの職業分類の原則、1業1会員の制限規定の原則は、ロータリーの職業奉仕のプリンシプルに通ずるものであり、ロータリーの本則に通ずるものであるから、ロータリーの道徳律と共に、精神的、理念的に重要なものである。未来にわたって保持すべきである、との事です。

然しながら形式的、ルールの、換言すれば、組織の管理上の意味から云えば、既に1業1会員の会員制限規定は、アディショナル、パストサービス、シニヤ会員制度等の創設によって既に破られている、複雑な会員制度を設けるより、之を簡素化して1974年の国際大会にカーター会長当時の R. I 理事会の提案した1業3会員制に踏み切る可きであると云うのが私の考え方であり、尚、会員増強よりも会員の質の向上を計る可きであると云う事を付言いたしておきます。

以上の2つの考え方は、Paradoxical パラドキシカルで矛盾している感がありますが、物心両面の二元論として、ご了承願いたいと存じます。

次に、女性会員の問題、これも地区大会で発言したのですが、女性会員の入会問題です。私がその節申し述べた事は、先般除名処分になったDuarte R. C の代弁者が、Duarte の町の150もある職業分類の1/3のトップのポジションは、女性によって占められている発言であり、日本の事情とは異なるので、女性会員も認むべきではないかと云う考え方です。米国の商務長官の例も引いたのですが、あまり共鳴は得られなかったようです。

因襲を脱皮するや否や

最後に、ロータリアン誌9月号に Renouf 会長と、会長エレクトのボーマー氏が共に、今日の若い人達は、時代に即応した柔軟な組織体を求めていると云う事を強調している事と、更にボーマー氏は、我々は徒らに不当に因襲と規則・規定によって我々自身をしばり付けてはいないか、はた亦 Rotauy を必要以上に神聖化していないかとの反問を投げかけています。

我々の過去の因襲を飽くまでも守るか、之を打破して、更に発想の転換を行う可きや否やを申しあげてSpeechを終らせていただきます。

SMILE BOX

森田清治君 鶴岡商工会議所副会頭に就任しました。磯釣大会で優勝しました。

出席報告

本出	会員数	71名	欠	五十嵐(三)君、海東君、三浦君、中村君、佐
日	出席数	60名	席	藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、諸橋君
の席	出席率	84.51%	者	金沢君、佐藤(元)君、渡会君
前出	前回出席率	78.87%	メア	野村君一遊佐 R. C 阿部(与)君、五十嵐(三)
回	修正出席数	65名	1ッ	君、板垣(俊)君、黒谷君、森田君、佐藤(友)
の席	確定出席率	91.55%	クブ	君、諸橋君、宮沢君一鶴岡西 R. C